

暫定議題  
第 18 回科学委員会会合に付属する拡大科学委員会  
キャンベラ、オーストラリア  
2013 年 9 月 2-7 日

1. 開会

- 1.1. 参加者の紹介
- 1.2. 会議運営上の説明

2. ラポルツァーの任命

3. 議題及び文書リストの採択

*これは意欲的な議題である。最も重要な議題項目が満足のように扱われることを確保するための優先事項と検討のタイミングについてはここで議論される。*

4. SBT 漁業のレビュー

4.1. 国別報告書の発表

*メンバー及び協力的非加盟国 (CNM) は、ESC17 において、メンバー及び CNM が行動規範に基づいてデータ検証を実施し毎年 ESC に報告することを奨励している「科学データの検証のための高い水準の実施行動規範」(ESC17 報告書別紙 10) を採択したことを再認識させられる。これらの報告書は、国別報告書あるいはデータの生成に関する資料の別紙となり得る。*

4.2. 事務局による漁獲量のレビュー

5. 漁業指標及び SBT 資源状態の評価

5.1. SBT 資源の状態の指標

5.2. MP の例外的な状況の指標

*ESC17 において、今後の ESC 会合では、メタルールのプロセスに基づいて、MP 入力データシリーズ及び関連指標が例外的な状況の発生を示しているかどうかを調査する常設の議題項目を「漁業指標の評価」の議題の下に設けるべきことについて合意した。さらに、ESC18 で合意されるべきものとして、CCSBT-ESC/1208/41 にあるものと同様の一連の標準的な解析に照らし合わせた結果報告が含まれることも合意された。最終的に、これらの結果の概要は「管理助言」の中で報告されることとされた。*

5.3. SBT 資源状態の概要

6. 休会期間中の科学的活動に関する報告

*この議題項目は、他の議題項目でカバーされていない作業を紹介するためのものである。*

7. CPUE モデリング部会からの報告

- 7.1. 4 月の web 会合及びその他の休会期間中の作業の報告
- 7.2. ベース CPUE シリーズの品質管理
- 7.3. 新たな CPUE シリーズ開発の進捗状況

## 8. 新規データ源及び2014年に使用されるオペレーティングモデルの評価

以下の議題項目に関する議論は2013年7月23-26日にポートランドで開催される *Technical Meeting* の進捗状況次第である。

- 8.1. ポートランドでの Technical meeting からの報告
- 8.2. OM への近縁遺伝子解析の結果の取り入れ
- 8.3. 直近年齢査定データ
- 8.4. 商業目視データの利用の評価

## 9. 2015 - 2017年のTAC勧告のためのMPの運用

## 10. SBT管理助言

## 11. MP及びOMコードの更新

- 11.1. MP及びOMコードの更新に関連する課題の検討

## 12. 科学調査計画の最終化

## 13. 2014年におけるデータ交換要件

## 14. 調査死亡枠

## 15. 生態学的関連種作業部会からの報告

## 16. 2014年の作業計画、予定表及び研究予算

- 16.1. 2014年の調査活動案の概要、予定表及び見込まれる予算と、作業計画及び予算への科学調査計画の影響

特に重要なのは2014年の資源評価に向けた作業計画である。作業計画の側面からの議論は、会合の早めの的確なタイミングで開始される。

- 16.2. 次回会合の時期、期間及び構成

## 17. その他の事項

## 18. 会合報告書の採択

## 19. 閉会